

平成20年度 NHK杯全国高校放送コンテスト.長野県大会 主な改正点について

1 大会参加について

- ① 朗読部門の1校あたりの参加制限を5名とします。
- ② 参加料について、アナウンス・朗読は1,000円で据え置きますが、番組、研究発表は、1,500円とし、SBC杯に準じた金額に改めます。
- ③ 参加資格を、高文連放送専門部加盟の高校と改めます。

2 様式関係

- ① アナウンス・朗読の原稿、研究発表の研究要旨は、電子メールでの提出になります。(紙ベースのものは受け付けません。全国大会は従来どおりです。)
- ② NHK杯のJASRACの包括契約は解除になりました。これにともない、各高校で、事前に手続きを済ませていただく形になり、県事務局での音楽使用料の支払い取り次ぎも無くなりました。
- ③ 今年度より、振込み手数料を、各校負担に改めます。

3 エントリー番号について

- ① 同一高校内での発表順は、各高校が申し込み書に記入した順番になります。高校の発表順のみ、理事会で抽選し、その順にしたがって、後ろからエントリー番号を振ります。
- ② 抽選は、6/6(金) 予定の事務局会で行いますが、希望する場合は、立ち会うことができます。

4 審査方式について

- ① 番組部門を含め、すべての発表について、優秀、優良、奨励の賞を与えます。(昨年は、番組部門のみでした。) また、特に優れ、今後の作品作りの指標になる優れた作品に、NHK長野賞を与えます。
- ② 審査員の評価点を、100点満点から、観点別の10点満点(5点+5点)に改めます。(詳しくは、審査要項案をごらんください。)